

働きやすい環境づくりに向けた県庁内女性職員による交流会

(ランチミーティング)の実施結果について

昨年度、当課で実施した県庁女性職員に対する意識調査によると、自身のキャリアに関し様々な課題意識を抱えていることが判明しました。

こうした課題の解決のためには、自身の意識改革に加えて、職場の上司が現状を把握し、職場環境の改善に取り組んでもらう必要があります。

そこで、下記のとおり、働きやすい環境づくりに向けた県庁内女性職員による交流会(ランチミーティング)を行いました。

記

- 1 日時 平成27年10月7日(水) 12時00分から(昼休み中)
- 2 場所 県庁舎行政棟4階南側 女性政策統括監室(女性青少年課内)

3 内容

参加者からは、以下のような意見が出ました。

- ・子どもが小学生になった時が不安。
- ・仕事より子供を優先することに対して、どうしても罪悪感を覚えてしまう。
- ・育休や時短がとりたい男性職員もいると思う。とりやすい雰囲気を作って欲しい。
- ・自分に近い上司(課長補佐級)に、仕事と家庭の両立についての理解が欲しい。
- ・時間外勤務縮減に向けて、例えば、部下が帰るまでは職場の上司が最後までそのフロアに残る、というルールを導入してみてもどうか。
- ・育休は4月1日からとってくれ、と平気で言う幹部や男性職員がいたりするのも事実。産休に対する意識の低さの表れかと思う。

4 今後の方向性

- ・本交流会は、参加者を入れ替え、10月中にあと3回の実施を予定しております。
- ・交流会で出された意見については、書面にまとめた上で、女性政策統括監から各部署局長等に報告する予定です。

